

2023年8月 教会行事予定表

曜	午前	午後
1 火	OPC 10:00	
2 水	こっとな倶楽部 10:00	
3 木		
4 金		
5 土	掃除 (白鳥)	
6 日	ミサ 9:30 菘島師 典礼 (楽山)	共同墓参 14:00
7 月		
8 火	OPC 10:00	
9 水	こっとな倶楽部 10:00	
10 木		
11 金		
12 土	掃除 (白鳥)	
13 日	集会祭儀 9:30 典礼 (蘭岳)	
14 月		
15 火		
16 水		
17 木		
18 金		
19 土		
20 日	集会祭儀 9:30 典礼 (太平洋)	
21 月		
22 火	OPC 10:00	
23 水	こっとな倶楽部 10:00	
24 木		
25 金		
26 土	ミサ 10:00 キリスト教講座② 11:00 掃除 (白鳥)	
27 日	集会祭儀 9:30 典礼 (白鳥)	
28 月		
29 火	OPC 10:00	
30 水	こっとな倶楽部 10:00	
31 木		

教会は  
何ができるか  
2023年度から教会のテーマ

今年はやります  
きょうかいの  
バザー

2023年  
9月24日  
日曜日  
10:30~14:00

共同墓参  
8月6日  
日曜日  
14:00~  
望洋台霊園

2023典礼・掃除当番の地区表

		7月	8月	9月	10月
1週	ミサ	白鳥	楽山	蘭岳	太平洋
2週	集会	楽山	蘭岳	太平洋	白鳥
3週	集会	蘭岳	太平洋	白鳥	楽山
4週	集会	太平洋	白鳥	楽山	蘭岳
5週	合同ミサ				
	掃除	太平洋	白鳥	蘭岳	楽山

7/9	集会
7/16	ミサ 菘島師
7/23	集会
7/30	なし
8/6	ミサ 菘島師
8/13	集会
8/20	集会
8/27	集会

2023  
7/9

# ひとつになるう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行



〒050-0073  
室蘭市宮の森町4-9-7  
☎0143-44-3851

# 「幼子のよう」であり続けるところに

日曜日の説教

み言葉は「救い」の見極め

2023年7月9日

A年  
年間第14主日  
マタイ11・25~30



2023年7月9日

誰も、わざわざ考える人はいないと思いますが、人間がこの歴史に初めて登場するのはいつのころなのでしょう。具体的にそれがわからなくても、かなりの時を刻んでいるのは事実でしょうね。その長さに比べると、一人の人の人生なんてほんの僅かな時間です。でも、一人ひとりにとっては大事な、貴重な時であるのは確かです。その上、そのほんの僅かな期間、自分の思い通りの人生を、どれだけの人が過ごしたのでしょうか。そして、自分以外の多くの方々と共に過ごす中で、嬉しかったこともあれば嫌なこともあります。

**喜怒哀楽のどれが強烈に残るだろうか**

今、そのうちのどちらが強烈な印象に残っているかといえ、嫌なこと、きつかったこと、苦しかったこと等のほうが大半でしょう。そして「わが人生は暗かった」と言う。しかし、それは単なる思い込みではないかと思う時があります。それというも、仕事している時間が長いし、その上、一日の半分以上を職場での仕事に掛けているからではないでしょうか。しかも、嫌なことがあるとその解決のために、それこそ全身全霊を尽くすからで、その結果が良ければいいのですが、悪かったとなると、その後の日々がとても辛い、嫌な毎日となるからです。尾を引かなければいいのですが、どうしても気になってくるものです。思い出すんですよね。多くの方が同じような体験をなさっているのではないかと、.. なければ幸いです。

仕事上の失敗ではありませんが、国レベルの失政によるトラブルとなると、その究極的なものは戦争でしょう。その原因はさまざまですが、少なくともその結果として、情け容赦なくすべての国民にその被害が広がります。

**被爆者運動のシンボル「折り鶴」の話**

今では忘れ去られてもしょうがないのかなと思う反面、若者にその継承者として引き継がれていく姿が見え始めてきました。それというのは、第二次世界大戦の語り部たちです。

その戦いに敗れた末に、命をなくした一人の少女の話です。「原爆の子の像」のモデルになった佐々木禎子さんです。彼女が残した折り鶴の複製が、バチカン市国に贈られることになりました。(南日本新聞2023年7月3日朝刊)

1945年8月6日、2歳の時に広島で被爆した佐々木禎子さんは10年後に白血病を発症。回復を願い病床で鶴を折り続けました。しかし、入院から8ヵ月後、12歳で亡くなったのです。彼女の同級生らが呼びかけ、禎子さんをモデルにした「原爆の子の像」が広島市の平和記念公園に立てられ、そのエピソードは国内外に広がっていきました。それ以来、折り鶴は平和や非核を先導する被爆者運動のシンボルとなりました。

この度のバチカン市国への贈呈に関しては、禎子さんのおい祐滋さん(53歳)の熱い思いが込められていました。それは、「折り鶴には戦争で苦しむのは私で最後にしてほしいという願いが込められている」と語り、今、ロシアがベラルーシへ戦術核配備を進めるなど、核の脅威が高まっている中、再び核兵器が使われないよう教皇に呼び掛けてほしいという願いです。複製を託されたのは樽谷大助(57歳)さん。自らも核廃絶を訴える活動をし、この度はその実績が認められ、複製とともに祐滋さんの思いも自らの言葉で教皇に伝えたいと意気込んでいます。樽谷さんは語ります。「国境に縛られない教皇の影響力は絶大だ。核への警鐘を鳴らすため最善を尽くす」と。



世界大戦という、一人の人間としてはどうすることもできない災難に合い、その人生が全く予期しないほうに引きずられていった一人の少女の生涯は、12年という短い時間でした。が、それが今や違った形で続けられていっています。自分の思うように生きることが出来なかったとしても、..。人の世界ではすばらしいことですね。

### 「知恵ある者や賢い者には隠す」とは

今日の福音においてイエスは、その生涯を通してわたしたちに示された愛の業を「幼子のような者」、わたしたち一人ひとりを通して続けられようとなさいます。

今日の福音の前後を見ますと、イエスはユダヤ人から拒絶され、否定され続けています。こうした拒絶と無理解の中にあっても、イエスが賛美の祈りをささげることができるのは、そうされることが、父の御心にかなうことであるということ、イエスご自身が知っているからです。だから、神への賛美をささげることができました。

ところで、「知恵ある者や賢い者には隠す」とは、何を隠すのでしょうか。「これらのこと」とはいったい何のことでしょうか。その答えをイエスは27節に示しています。「子が示そうと思う者のほかに、父を知る者はいません」です。つまり、イエスは「神を現す者である」ということです。これが、神が隠そうとした内容を指しています。誰に対してかといえば、「知恵ある者や賢い者」に対してです。だとすれば、この人たちとは、イエスを認めようとしないうダヤ人、中でもファリサイ派の人々を指しているということになります。

彼らはイエスをメシアと認めず(11章16～19節)、イエスの行う奇跡を見ても、体験しても悔い改めようとしませんでした。これが神の計画のうちにある出来事であると、イエスは知っています。だから「そうです、父よ、…」と神の業であることをたたえた祈りになっています。

### 「幼子のように」であり続けるところに

イエスが、隠された真実を述べようとしたのは「幼子のような者」に対してです。「知恵ある者や賢い者」は、自分の力で救いに達しようとするので、イエスが示そうとする天の国の福音を受け入れようとしません。それに比べ「幼子のような者」は、神に信頼するしか道がありません。だから、素直にイエスの善い知らせが浸透していくのです。

イエスは常に人々、特に「幼子のような者」に対しては力であり光であり続けています。信仰はこうして受け継がれ、また、信仰は、わたしたちの傍らにいつもいらっしゃるイエスから、力と光をくみ取っていく心ではないのでしょうか。

自分の思い通りに生きられなかったとしても、「幼子のように」であり続けるところに、恵みが感じられる生き方に変化していますよ、きっと知らないうちに…。

佐々木禎子さんの命が、形が違って、新たに展開され、発展していったように…。

**チャリティーバザー**  
災害支援・生活困窮者支援

2023年11月(日) 11:00

HANDMADE  
こっとな倶楽部 (日)  
カトリック東室蘭教会

カトリック東室蘭教会前庭

こっとな倶楽部から

ツルハ宮の森店の開店に合わせ、教会の前庭でチャリティーバザーを開きます。

まだ開店日の日時がはっきりしないため、平日になるか日曜日になるか分かりません。

決まり次第、メールにてお知らせしますので、その節はお客様やサクラなどでご協力、よろしく願い致します。



## 2023年度第3回運営委員会 議事録

2023年7月2日(日)12:00～13:00

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

### 3. 報告:

#### 3.1, 7.8月の予定

- 7月 2日(日) 年間第十三主日、ミサ(白鳥地区典礼当番)、ミサ後7月の運営委員会
- 7月 9日(日) 年間第十四主日、集会祭儀(楽山区典礼当番)、例会日
- 7月16日(日) 年間第十五主日、ミサ 簗島師(蘭岳地区典礼当番)
- 7月23日(日) 年間第十六主日、集会祭儀(太平洋地区典礼当番)、ミニ大掃除
- 7月30日(日) 年間第十七主日、合同ミサ伊達教会10:00～ ミサ後ブロック会議
- 8月 6日(日) 主の変容、ミサ(簗島師、楽山区典礼当番) ミサ後8月の運営委員会
- 8月13日(日) 年間第十九主日 集会祭儀(蘭岳地区典礼当番) 例会日
- 8月20日(日) 年間第二十主日 集会祭儀(太平洋地区典礼当番)
- 8月27日(日) 年間第二十一主日 集会祭儀(白鳥地区典礼当番) ミニ大掃除

#### ※毎週の行事(変更の場合あり)

- ・火曜日午前10時～ OPC(パソコン教室)
- ・水曜日午前10時～ こっとな倶楽部

#### 3.2 ライヤ神父様の休暇帰国について

7月4日帰国、8月24日帰蘭予定、この間現時点では、集会祭儀の予定。

#### 3.4 財務報告

2023年度6月迄の報告あり。現時点では問題なし。

### 4. 議事:

#### 4.1 教会のバザーについて

- ・9/24(日)10:30～14:00、足場材によるテント設定 2箇所考慮、
- ・ジュース・コーヒー・生ビール、焼き鳥、その他詳細な内容については、今後検討
- ・万国旗は低い位置に設定。これらの詳細は、9月の運営委員会で決定
- ・当日海星学院高等学校に援助依頼する

#### 4.2 7月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について(4ページの表に掲載)

#### 4.3 室蘭教会との合同墓参について

8/6(日)14:00 望洋台共同墓集合 司式 簗島神父様予定

#### 4.4 合同ミサについて

7/30(日)10:00 伊達教会 ミサ後 ブロック会議 伊達教会以外の各教会は集会祭儀  
当教会は、ミサ、集会祭儀共になし

#### 4.5 その他

- ・苫小牧地区信徒大会(担当:苫小牧教会)  
9/10(日)10:30～13:30 苫小牧市民会館ホールと会議室
- ・コットン倶楽部野外販売(教会の庭) 7月中旬予定  
天候の状況によって、テント設定(2箇所用意)の判断をする

### 5. ミサ・集会祭儀の予定

7/2 ライヤ師 7/9 集会 7/16 簗島師 7/23 集会 7/30 合同ミサ(伊達教会) ➡

当教会は、ミサ・集会祭儀共になし

8/6 簗島師 8/13 集会 8/20 集会 8/27 集会

※7/4～8/24 ライヤ師休暇帰国のため、この間は現時点では7/16、7/30以外は全て集会祭儀